

POWER EGG 3.0 HRMOS経費(eKeihi)連携

2023年1月
ディサークル株式会社

修正日・版	修正箇所・内容
2021/02/26 1.0版	初版 発行
2021/08/12 2.0版	Ver3.2c の修正パッチに連携機能を含むことに伴い、設定の流れを修正 POC の場合はパッチの適用は不要の旨を追記
2022/02/14 3.0版	設定の流れ「③メニュー（eKeihi連携設定）の追加」の作業が必要なケースを記載
2023/01/30 4.0版	製品名変更（eKeihi→HRMOS経費）に伴う画面イメージの差し替え、名称変更 設定の流れ「⑥ 各社員ごとの設定」以下の記載を追記 ・HRMOS経費を利用しないユーザーの場合の設定方法について追記 ・ユーザーIDに使用する項目に関する留意事項を追記

以下の条件を満たしているか事前に確認した上で、設定・利用を行なってください。

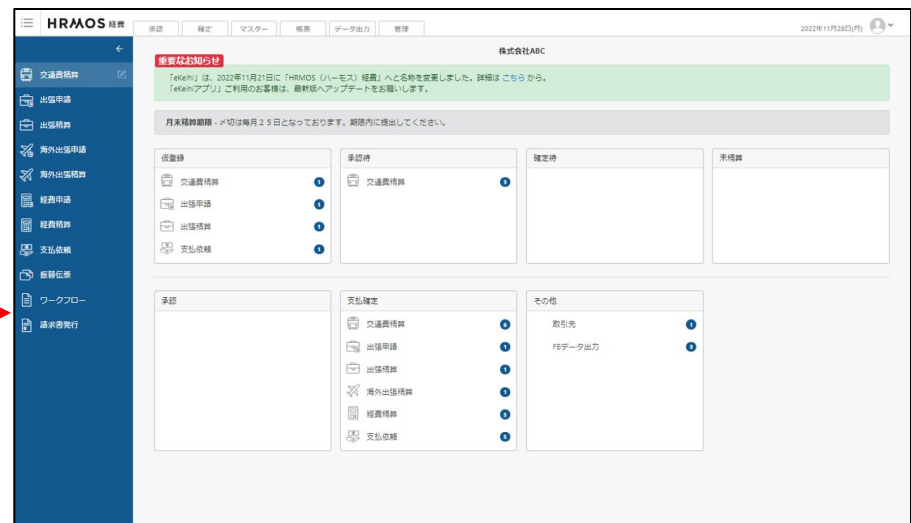
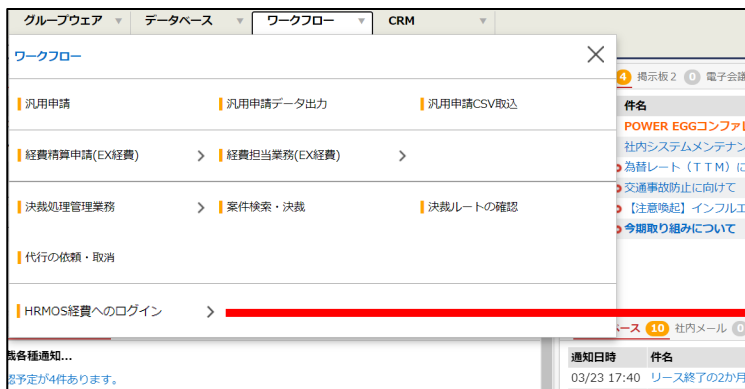
- APIの設定を除いて、HRMOS経費の導入準備が完了していること
- POWER EGG3.0のバージョンがVer3.2c以降であること
- POWER EGG利用環境（Webサーバ、クライアント）からHRMOS経費がネットワーク的に接続できる環境であること

また、HRMOS経費のログイン用URL、API用URLについて設定時に必要となりますので、ご用意をお願いします。

今回のHRMOS経費(eKeihi)連携機能では、以下の機能が可能となります。

- ①アクションメニューから、HRMOS経費にシングルサインオンできる（ログイン後のトップ画面）
- ②アシストメッセージに、HRMOS経費のトップ画面の情報を表示する
- ③アシストメッセージをクリックすると、HRMOS経費にシングルサインオンして該当画面を表示する（PC版のみの機能となります。スマホ版はアシストメッセージの表示のみ）

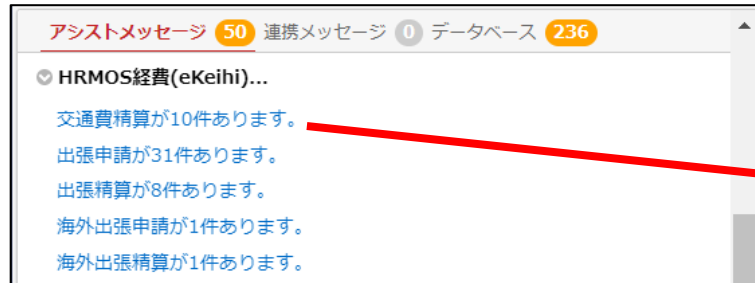
①アクションメニューから、HRMOS経費にシングルサインオンできる（ログイン後のトップ画面）



②アシストメッセージに、
HRMOS経費のトップ画面の情報を表示する

③アシストメッセージをクリックすると、
HRMOS経費にシングルサインオンして該当画面を表示する
(PC版のみの機能 別ウィンドウでの表示)

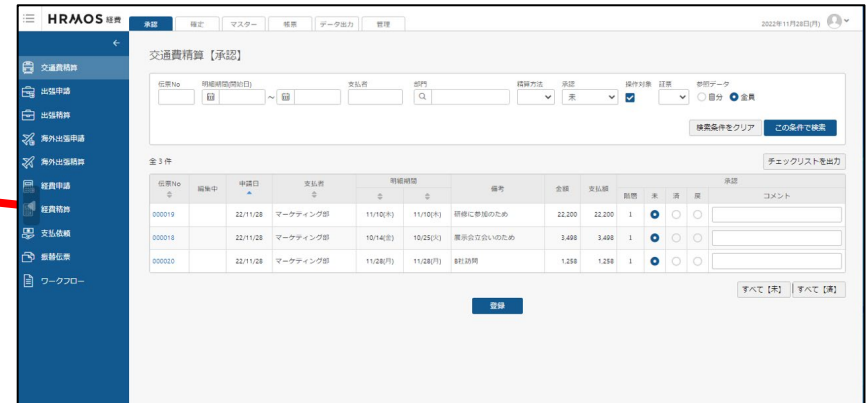
【PC版での表示例】



アシストメッセージ 50 連携メッセージ 0 データベース 236

✓ HRMOS経費(eKeihi)...

- 交通費精算が10件あります。
- 出張申請が31件あります。
- 出張精算が8件あります。
- 海外出張申請が1件あります。
- 海外出張精算が1件あります。



HRMOS 経費 承認 確定 マスター 検索 データ出力 管理 2022年11月28日(月)

交通費精算【承認】

検索条件: 伝票No. [] 申請期間(開始日) [] ~ [] 支払部 [] 部門 [] 精算方法 [] 承認 [] 検印対象 [] 登録 [] 参照データ [] 自分 [] 全員

検索条件をクリア この条件で検索

全 3 件 チェックリストを出力

伝票No.	届出中	申請日	支払部	金額	申請額	備考	金額	支払額	期間	本	済	戻	承認	コメント
000019		22/11/28	マーケティング部	11/70(円)	11/70(円)	前帳に反映のため	22,200	22,200	1	●	○	○		
000018		22/11/28	マーケティング部	10/74(円)	10/25(円)	前月会立合いのため	3,498	3,498	1	●	○	○		
000020		22/11/28	マーケティング部	11/20(円)	11/20(円)	財計課	1,258	1,258	1	●	○	○		

すべて【再】 すべて【再】 登録

【スマホ版での表示例】 ※ スマホ版は表示のみでタップできません



HRMOS経費(eKeihi)

- 交通費精算が10件あります。
- 出張申請が31件あります。
- 出張精算が8件あります。
- 海外出張申請が1件あります。
- 海外出張精算が1件あります。
- 経費申請が1件あります。

HRMOS経費のトップ画面に表示される承認依頼情報のうち、承認、代理承認、グループ承認の3つがPOWER EGGのアシストメッセージに表示されます。(それぞれの同じ色枠内の箇所が対応しています)

【POWER EGG側のアシストメッセージ】

▼ HRMOS経費(eKeihi)...

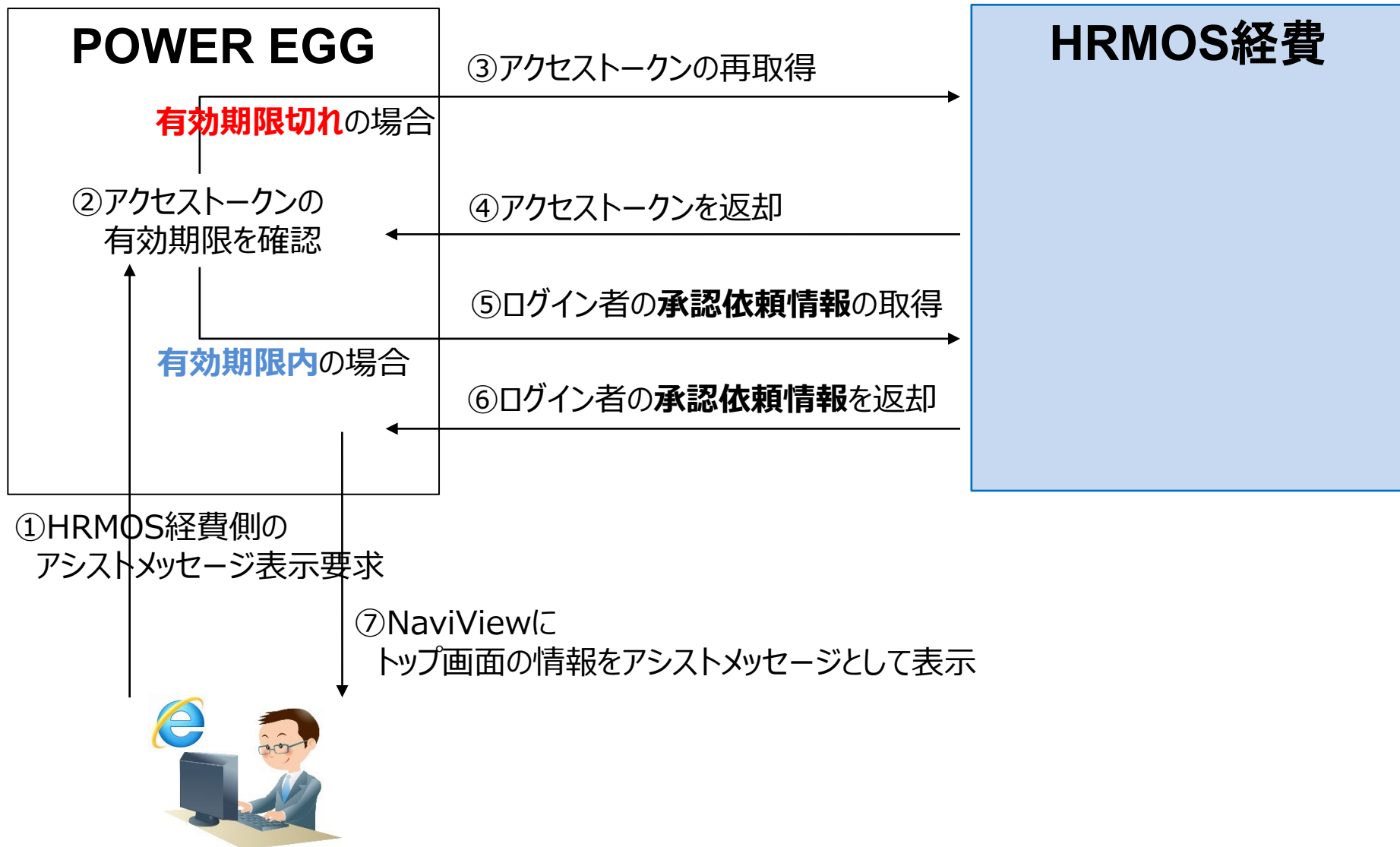
- 交通費精算が10件あります。
- 出張申請が1件あります。
- 出張精算が8件あります。
- 海外出張申請が1件あります。
- 海外出張精算が1件あります。
- 経費申請が1件あります。
- 経費精算が4件あります。
- 支払依頼が1件あります。
- ワークフローが1件あります。

代理承認に交通費精算が5件あります。
代理承認に経費精算が2件あります。
代理承認に支払依頼が1件あります。

グループ承認に出張精算が1件あります。
グループ承認に支払依頼が1件あります。

【HRMOS経費側のトップ画面】

仮登録 交通費精算 2	承認待 交通費精算 1 出張精算 2	確定待	未精算
承認 交通費精算 10 出張申請 1 出張精算 8 海外出張申請 1 海外出張精算 1 経費申請 1 経費精算 4 支払依頼 1 ワークフロー 1	代理承認 交通費精算 5 経費精算 2 支払依頼 1	グループ承認 出張精算 1 支払依頼 1	その他



HRMOS経費側のアカウント情報を使用し、認証を行います。

HRMOS経費のユーザIDをPOWER EGG上で社員ごとに設定しますが、どの項目に設定するかは、予め POWER EGG の「HRMOS経費(eKeihi)連携設定」で設定する必要があります。HRMOS経費(eKeihi)連携設定については、「POWER EGG側の設定(HRMOS経費(eKeihi)連携設定)」をご参照ください。

例： POWER EGGの社員所属情報の「メモ1」をユーザIDとして使用する場合

HRMOS経費側のユーザID： imaoka

HRMOS経費(eKeihi)連携設定の「ユーザIDとして使用する項目」： 社員所属情報のメモ1
シングルサインオンの設定「ユーザID」-「デフォルト値」： @@empmemo1@@

POWER EGG社員所属情報の「メモ1」： imaoka

※ POWER EGGのどの項目をユーザIDに使用できるかについては、「POWER EGG側の設定(各社員ごとの設定)」のページをご参照ください。

以下の順番で各設定を行なってください。

【HRMOS経費側】

- ① API連携の登録

【POWER EGG側の設定】

- ② Ver3.2c の場合、修正パッチの適用
- ③ メニュー（HRMOS経費(eKeihi)連携設定) の追加
- ④ HRMOS経費(eKeihi)連携設定
- ⑤ シングルサインオンの設定
- ⑥ 各社員ごとの設定
- ⑦ アクションメニューの設定

HRMOS経費側にAPI連携を行なうための設定が必要となります。
その際には、管理者アカウントにてログインし、以下の手順で設定を行なってください。

- ・「管理」タブから「API連携」を選択します。
- ・コード1～3のうち、いずれかを選択します。



The screenshot shows the HRMOS system interface. At the top, there is a navigation bar with tabs: 承認, 確定, マスター, 帳票, データ出力, and 管理 (selected). The date is 2020年10月2日(金). Below the navigation bar, the title is API連携. There is a checkbox labeled その他の内容を表示. Below that is a table with 5 columns: コード, クライアントID, スコープ, トークン有効期限, and 有効. The table has 3 rows with codes 1, 2, and 3. Below the table, there is a note: API連携のためのクライアントIDは3件まで登録できます。

コード	クライアントID	スコープ	トークン有効期限	有効
1				
2				
3				

・クライアントID、クライアントシークレット、スコープに左下に記載する設定内容に従い入力・選択し、「有効」にチェックをつけ、登録します。

API連携	
区分	トップ画面情報
	コード
*クライアントID	<input type="text" value="poweregg"/>
*クライアントシークレット	<input type="text" value="PowerEgg30"/>
スコープ	<input type="text" value="top_info"/>
発行済みトークン	
トークン有効期限	
有効	<input checked="" type="checkbox"/>
更新者	更新日時
	2020/10/02 8:55:12

【設定内容】

項目名	入力・選択値
クライアントID	poweregg
クライアントシークレット	PowerEgg30
スコープ	top_info

※複数の会社でHRMOS経費(eKeihi)連携を使用する場合、それぞれ異なるクライアントIDを指定してください。
HRMOS経費では、クライアントIDを3つまで登録できるため、同一のHRMOS経費（API用URLが同一）を使用できるのは3社までとなります。

クライアントIDとクライアントシークレットの「入力・選択値」は例であり、POWER EGG側の設定と一致していれば問題ありません。

- 登録後、入力した設定が登録されていることを一覧で確認してください。

API連携

その他の内容を表示

コード	クライアントID	スコープ	トークン有効期限	有効
1	poweregg	top_info	2022/02/08 11:55:38	○
2				
3				

API連携のためのクライアントIDは3件まで登録できます。

- パッケージ版／POWER EGG クローズドクラウド（PCC）の POWER EGG3.0 Ver3.2c をご利用で、HRMOS経費(eKeihi)連携 HotFix(HotFix_PE32cPL0+eKeihi_31244) または修正パッチ未適用の場合、修正パッチ1以降を適用してください。

※修正パッチの適用については、販売代理店様にご相談ください。

※POWER EGG オープンクラウド（POC）をご利用の場合は、本作業は必要ありません。

(③ メニュー（HRMOS経費(eKeihi)連携設定)の追加)

- ・下記の場合、「HRMOS経費(eKeihi)連携設定」の処理をメニューに追加してください。
 - パッケージ版／POWER EGG クローズドクラウド（PCC）の Ver3.2c をご利用の場合
 - パッケージ版／POWER EGG クローズドクラウド（PCC）の Ver3.2c 以前から Ver3.3c 以降にバージョンアップしてご利用する場合
 - POWER EGG オープンクラウド（POC）をご利用の場合

処理グループ	処理名	処理種別
基本（管理者）	HRMOS経費(eKeihi)連携設定	管理者

上記の処理が登録されていますので、

システム設定 > システム共通 > メニューの設定より、メニューに追加してください。

推奨：トップメニュー：システム設定 > 外部システム連携設定 の最後に追加してください。

※POWER EGG3.0 Ver3.4c を新規インストールしてご利用になる場合は、

HRMOS経費(eKeihi)連携設定のメニューは初期登録されているため、本作業は必要ありません。

※POWER EGG3.0 Ver3.3cからVer3.4cへバージョンアップを行なった場合は、メニュー名の変更が必要となります。[システム設定] - [システム共通] - [メニューの設定] - [メニューの登録]より、対象メニューのメニュー名をeKeihiからHRMOS経費へ変更してください。

- ・HRMOS経費(eKeihi)連携設定画面より、HRMOS経費を利用する会社ごとに接続情報を登録してください。(設定内容は次ページ参照)

[システム設定] - [外部システム連携設定] - [HRMOS経費(eKeihi)連携設定]

HRMOS経費(eKeihi)連携設定

HRMOS経費(eKeihi)連携設定

会社 * フレンド商事
HRMOS経費(eKeihi)連携を行う対象会社を選択してください。

シングルサインオン eKeihi
ID * シングルサインオンIDは「外部システムへのシングルサインオン設定」で登録したIDを入力してください。

HRMOS経費API http://xxx.xxx.xxx.xxx/xxxxx/xxxx
接続先URL * HRMOS経費(eKeihi)側のAPIルートエンドポイントを入力してください。

クライアントID * poweregg
HRMOS経費(eKeihi)側の「API連携」で登録したクライアントIDを入力してください。アクセストークンの発行

クライアント PowerEgg30
シークレット * HRMOS経費(eKeihi)側の「API連携」で登録したクライアントシークレットを入力してください。アクセストークンの発行時に必要です。

アクセストークン
アクセストークンは先頭50文字のみ表示しています。内容を確認したい場合は以下のボタンでコピーし確認してください。
クリップボードへコピー

アクセストークン
有効期限

ユーザIDとして使用 外部社員コード1
する項目 * HRMOS経費(eKeihi)にログイン時のユーザIDに使用する項目を選択してください。

利用区分 有効にする 無効にする

接続テスト

+ 追加 ✎ 変更 ク リ ア

クライアントシークレットまで入力後、接続テストボタンを押すことで、認証キーとなるアクセストークンとその有効期限が取得されます。

また、以下の3つの項目が変更となる際には必ず、接続ボタンを押し、アクセストークンを取得し直す必要があります。

【アクセストークン取得し直し対象となる項目】

- ・HRMOS経費API連携先URL
- ・クライアントID
- ・クライアントシークレット

有効期限が切れた場合は、期限切れ以降の初回のアシストメッセージ取得時にアクセストークンを再取得し、設定が自動更新されるため、運用開始以降は再設定不要です。

アクセストークン XXX...

アクセストークンは先頭50文字のみ表示しています。内容を確認したい場合は以下のボタンでコピーし確認してください。

クリップボードへコピー

アクセストークン 2021/11/30 15:40:54

有効期限

【設定内容】

項目名	入力・選択値																						
会社	HRMOS経費を利用する会社																						
シングルサインオンID	シングルサインオン設定で登録するID (例) eKeihi																						
HRMOS経費API接続先URL	HRMOS経費のAPI用URL																						
クライアントID	HRMOS経費のAPI連携で登録したクライアントID																						
クライアントシークレット	HRMOS経費のAPI連携で登録したクライアントシークレット																						
ユーザIDとして使用する項目	<p>HRMOS経費へのシングルサインオン時にユーザIDとして使用する項目です。 使用できる項目に関する注意事項等については、「POWER EGG側の設定(各社員ごとの設定)」のページをご参照ください。 シングルサインオンの設定時には当画面で選択した値に対応したデフォルト値を入力してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選択する値</th> <th>シングルサインオン設定で 設定するデフォルト値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当システムのユーザID</td> <td>@@userid@@</td> </tr> <tr> <td>メールアドレス</td> <td>@@mailaddress@@</td> </tr> <tr> <td>外部社員コード1</td> <td>@@empid1@@</td> </tr> <tr> <td>外部社員コード2</td> <td>@@empid2@@</td> </tr> <tr> <td>社員情報のメモ1</td> <td>@@empmemo1@@</td> </tr> <tr> <td>社員情報のメモ2</td> <td>@@empmemo2@@</td> </tr> <tr> <td>社員情報のメモ3</td> <td>@@empmemo3@@</td> </tr> <tr> <td>社員所属情報のメモ1</td> <td>@@belongmemo1@@</td> </tr> <tr> <td>社員所属情報のメモ2</td> <td>@@belongmemo2@@</td> </tr> <tr> <td>社員所属情報のメモ3</td> <td>@@belongmemo3@@</td> </tr> </tbody> </table>	選択する値	シングルサインオン設定で 設定するデフォルト値	当システムのユーザID	@@userid@@	メールアドレス	@@mailaddress@@	外部社員コード1	@@empid1@@	外部社員コード2	@@empid2@@	社員情報のメモ1	@@empmemo1@@	社員情報のメモ2	@@empmemo2@@	社員情報のメモ3	@@empmemo3@@	社員所属情報のメモ1	@@belongmemo1@@	社員所属情報のメモ2	@@belongmemo2@@	社員所属情報のメモ3	@@belongmemo3@@
	選択する値	シングルサインオン設定で 設定するデフォルト値																					
	当システムのユーザID	@@userid@@																					
	メールアドレス	@@mailaddress@@																					
	外部社員コード1	@@empid1@@																					
	外部社員コード2	@@empid2@@																					
	社員情報のメモ1	@@empmemo1@@																					
	社員情報のメモ2	@@empmemo2@@																					
	社員情報のメモ3	@@empmemo3@@																					
	社員所属情報のメモ1	@@belongmemo1@@																					
	社員所属情報のメモ2	@@belongmemo2@@																					
社員所属情報のメモ3	@@belongmemo3@@																						

- 以下の設定画面より、右下に記載した設定内容に従い、HRMOS経費へのシングルサインオンを行なう設定を登録してください。

[システム設定]-[外部システム連携設定] -
 [外部システムへのシングルサインオンの設定] -
 [シングルサインオンの設定(管理者用)]

【設定内容】
 以下に記載された項目以外の項目は設定不要です。

外部システムへのシングルサインオン設定

外部システムへのシングルサインオン設定

* は必須項目です。

基本情報

ID *
連携システムの処理IDを入力してください(半角英数20桁まで)。処理に登録する時のリンクID(LinkID)となります。登録後は変更できません。

連携システム名 *

連携URL *

連携種類
連携システムに応じた連携方式を選択してください。

ユーザ設定 要 不要
連携システム起動時にユーザが接続情報を入力する必要があるかないかを選択してください。

使用区分 未使用
チェックすると個人設定のシングルサインオン一覧に表示されなくなります。

ユーザID

画面表示 表示する 表示しない

必須指定 入力必須 省略可能

パラメタ名 *

デフォルト値

パスワード

画面表示 表示する 表示しない

必須指定 入力必須 省略可能

パラメタ名 *

デフォルト値

項目名	入力・選択値
ID	HRMOS経費(eKeihi)連携設定で設定したシングルサインオンID
連携システム名	HRMOS経費(eKeihi)連携
連携URL	HRMOS経費のログイン用URL
連携種類	フォーム認証 (POST)
ユーザ設定	要 (パスワードをユーザが設定しない場合は「不要」)
使用区分	チェックなし
ユーザID	
画面表示	表示する
必須指定	入力必須
パラメタ名	uid (左記以外の値を使用することはできません)
デフォルト値	HRMOS経費(eKeihi)連携設定画面「ユーザIDとして使用する項目」で選択した値に対応するデフォルト値を入力してください。詳細は、「POWER EGG側の設定(④ HRMOS経費(eKeihi)連携設定)」をご参照ください。
パスワード	
画面表示	表示する
必須指定	入力必須
パラメタ名	pw (左記以外の値を使用することはできません)
デフォルト値	パスワードをユーザが設定する場合は、何も指定せず空欄にしてください。この場合、初回接続時に表示される入力画面でユーザがパスワードを入力します(個人設定の画面からも設定可能です)。パスワードをユーザが設定せず、POWER EGGのマスタの値をパスワードに使用する場合は、ここで使用する値を指定してください。使用できる値はPOWER EGGのマニュアルをご参照ください。

HRMOS経費(eKeihi)連携設定で登録した「ユーザIDに使用する項目」に応じて、POWER EGG側の社員情報または社員所属情報を設定してください。

<HRMOS経費を利用する社員と利用しない社員が混在する場合の注意事項>

HRMOS経費を利用しない社員については、

「ユーザIDに使用する項目」として指定した項目を空白に設定する必要があります。

そのため、当システムのユーザIDや、他の用途にも使用している項目は「ユーザIDに使用する項目」として使用できないため、ご注意ください。

ユーザIDに使用する項目	設定する画面
当システムのユーザID	社員の登録で設定
メールアドレス	
外部社員コード1	組織図エディタの社員所属情報で設定
外部社員コード2	
社員情報のメモ1	社員の登録で設定
社員情報のメモ2	
社員情報のメモ3	
社員所属情報のメモ1	組織図エディタの社員所属情報で設定
社員所属情報のメモ2	
社員所属情報のメモ3	

- ・アクションメニューからHRMOS経費にシングルサインオンする場合、以下の設定を登録してください。
 - ・処理の登録
 - ・メニューの登録

[システム設定] - [システム共通] - [メニューの設定] - [処理の登録]

【設定内容】

処理の登録

■ 処理の登録

* は必須項目です。

処理グループ
処理グループを選択してください。登録後は変更できません。

処理種別 ユーザ用
 システム管理者用
 社員リンク・アイコンメニュー用
 スマートフォン用
 顧客リンク用
処理の種別を選択してください。登録後は変更できません。

処理名 *

英語処理名

中国語 (簡体字) 処理名

URL * URLの前に"/pe4j/"を付ける
当システムのページを呼び出す場合は、チェックをしてください。

「URLの前に"/pe4j/"を付ける」を選択する場合はアプリケーションルート(/pe4j/)からの相対パスを入力してください。

権限設定 権限を設定

会社	設定範囲	権限
全会社		使用可

権限設定を行います。

ヘルプURL
ヘルプファイルのURLはアプリケーションルート(/pe4j/)からの相対パスを入力してください。

使用区分 表示する 表示しない

項目名	入力・選択値
処理グループ	基本 (一般)
処理種別	ユーザ用
URL	SSO/SSO0100d.jsf?LINKID=eKeihi LINKIDには「シングルサインオンの設定」で登録したIDを指定してください。 「URLの前に"/pe4j/"を付ける」のチェックを外さないでください。
権限設定	HRMOS経費のアクションメニュー利用者に「使用可」の権限を登録してください。
使用区分	表示する

[システム設定] - [システム共通] - [メニューの設定] - [メニューの登録]

トップメニュー **配下メニュー**

メニューの登録(配下メニュー)

[← 戻る](#)

* は必須項目です。

種類 メニュー 処理 区切り線

処理選択 * [検索して指定](#)
HRMOS経費 [✕ 削除](#)

メニュー名 * HRMOS経費
入力された名称がメニューに表示されます。

英語メニュー名

中国語(簡体字)メニュー名

起動方法 別ウィンドウで表示
別ウィンドウで処理を表示する場合チェックしてください。

表示オプション
登録する処理をメニューから別ウィンドウで起動する前に、Javascriptのwindow.openメソッドで指定するoptionを指定してください。

使用区分 表示する 表示しない

上位メニュー **最上位** [▼](#)の配下に追加

[+ 追加](#) [変更](#) [クリア](#)

【設定内容】

「処理の登録」で登録した処理をメニューに登録してください。

- 複数の会社でHRMOS経費(eKeihi)連携を使用する場合、それぞれ異なるクライアントIDを指定してください。HRMOS経費では、クライアントIDを3つまで登録できるため、同一のHRMOS経費（API用URLが同一）を使用できるのは3社までとなります。
P10の表で記載しているクライアントIDとクライアントシークレットの「入力・選択値」は例であり、POWER EGG側の設定と一致していれば問題ありません。
- Office365連携やSAML認証機能を利用している場合は、社員情報のメモ1はユーザIDとして利用できません。別の項目に設定してください。
- PCリマインダー等の各リマインダーからの起動には対応していません。アシストメッセージをクリック・タップした場合は、ナビビューへ遷移します。